

静岡市 いきもの 散策マップ

麻機遊水地コース
あさはた緑地・麻機遊水地第3工区

しょくぶつ

● ミスアオイ



沼や田んぼに見られる植物で、7～10月に白紫色の花を咲かせます。近年、花などの影響で数を減らしています。

● ヒメガマ



水辺に生ずる植物で、葉がガマよりやや細く、花は白く、茎にソーテーシムのような形をした、茶色の花をつけます。

● ハス



7～8月に大きな赤色の花を咲かせる水辺の植物で、根はレンコンの名で知られ、食用とされています。

● タコノアシ



水辺に生ずる植物で、小さな花がたくさん咲く穂状の花が「吸盤のついたタコの足」に似ていることから、この名があります。

● オモダカ



田んぼや沼の池に見られる植物で、8～10月に白色の花を咲かせます。矢じりのような形の葉が特徴です。

● シロバナサクラタデ



田んぼや沼の池に生える多年草で、全葉に広く分布し、8～11月に白い花を咲かせます。

● カンガレイ



カヤワリ科の植物で、水辺に生ずり、茎が三角の形を持つ。ツバキに似た姿の植物です。

● オギ



ススキに似ていますが、オギは茎が1本ずつ生え、ススキは多数の茎が束になって生え、オギは穂が太く、ススキは穂が細いことがわかります。

むし

● アキアカネ



はねを広げると6cmくらいで、ナツアカネと違って、翅の裏はあざやかな赤色になります。成虫は6～12月に見られます。

● ウチヤマンマ



はねを広げると10cmくらいで、おしりの穴にうろちのうろちの模様があります。成虫は5～9月に見られます。

● ショウジョウトンボ



はねを広げると6cmくらいで、トンボで、成虫は6～12月に見られます。オスは赤色、メスは黄褐色の模様をしています。

● チョウトンボ



はねを広げると7cmくらいで、青く、黒い模様でチョウのようにヒラヒラ飛びまわります。成虫は5～9月に見られます。

● コシアキトンボ



はねを広げると6cmくらいで、トンボで、黒色の翅の大部分は白く、黒い線が横断しています。成虫は5～10月に見られます。

● キタキチョウ



主に林のふわりな木にすみ、成虫で越冬するため、ほぼ年中見ることができます。幼虫はマメ科の植物を食べます。

● ペニシジミ



タデ科のスイバやタデ科の草の葉の裏側にすみ、ススキなどの葉の裏側にすみ、冬はじつから見ることもできます。

● オオスズメバチ



日本最大のスズメバチで、日本のバチでは最も危険な蜂とされています。巣を持つことが多く、木や土の中に巣を作ります。

アクセス情報



【バスでのアクセス】
麻機小学校バス停まで
1. 静鉄バス静岡駅前バスターミナル 16番乗場より「大浜麻機線 [7] 麻機行き」に乗る。
2. 「麻機小学校」にて下車。徒歩約7分であさはた緑地に到着。

緊急連絡先

- 静岡県救急医療情報センター TEL&FAX: 0800-222-1199 (休日・夜間当番医を教えてください。24時間対応)
- 消防 119番
- 警察 110番

注意事項

- ハイキングでの安全は自己責任でお願いします。事故に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりとっておきましょう。
- 里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- 動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。
- コース周辺の私有地には駐車しないでください。

制作: NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク
発行者: 静岡市環境局
〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
TEL: 054-221-1319 FAX: 054-221-1492
制作年: 令和6年2月

とり・どうぶつ

● オオヨシキリ



ヨシの葉でヨシギやシギに似たように鳴く。羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● ミサゴ



カラスくらいの大きさのタカです。海岸や川沿いなどにすみ、魚を捕まえます。羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● ニホンノウサギ



全身は茶色ですが、お腹は白く、首の後ろに黒い帯がある。羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● カヤネズミ



日本最大のネズミで、日本の海沿いや田んぼなどにすみ、ススキなどの葉を食べています。羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● コアシサシ



ハトより小さく、はっぴりとした鳥です。羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● ノビタキ



スズメより小さな鳥で、羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● タヌキ



人里でよく見られ、手づかみで食べられる。羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● ニホンイタチ



40～55cmくらいの中型の哺乳類です。羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● モズ



スズメより大きな鳥で、羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● カイツブリ



ハトより小さな水鳥で、羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● カワラヒワ



スズメくらいの大きさで、羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● カワセミ



羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● ヌマガエル



体長30～70mmくらいで、ツバキ科の植物にすみ、羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● アズマヒキガエル



体長9～15cmになる。羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

外来生物

特: 特定外来生物

● ミシシippアカミミガメ



幼体はミッドランドアカミミガメと似ていますが、羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● ウシガエル



体長20cmにもなる。羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● カビチヨウ



羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● オオクチバス



フナ科のバスで、羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● カダヤシ



羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● アカボシゴマダラ



羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● オオキンケイギク



羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

● オオフサモ



羽は黒く、首は白く、首の後ろに黒い帯がある。

他にもたくさんの生きものがいるよ！

二次元コードからのぞいてみよう!!



メモ

しずおか みんなの しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう

検索

静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を1つの地図に落とし込んでいき、共有しています。ハイキングで見つけた生き物は、写真とってぜひ発見情報を投稿ください!! (ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)